

東日本大震災被災地支援 全国100カ所 チャリティーコンサートを行います



黒坂黒太郎(正文)
コンサートニュース
号外
2011.4.28
発行
黒坂音楽工房
東京都江東区大島
5-34-17-2F
Tel.03-5626-1581
Fax.03-5626-1568
ホームページアドレス
http://www.kocarina.net

季節は春、いつもの年なら、花が咲き、鳥が鳴き、春を満喫している時なのに今年は、この春の到来を素直に喜べず、ずっしりと重い荷物を背中に背負っている、多くの方がそんな気持ちにさせられているのでは、と思います。
先月、3月11日、少しずつ風が暖まり、「春はもうそこまで来ているね」とささやかれていた頃、東北、関東地方を中心に大地震と大津波が襲いました。



町が無くなってしまった女川



かつてコンサートをやった女川生涯教育センター

感じます。そして、私達の女川のためから支えていただいていることを一生大切にしていきたいと思えます。
また、いつか黒坂さんと奥様のコンサートであついで涙をながした日まで頑張ります。本当に

2011年4月25日
黒坂黒太郎

ない。虚脱のノスタルジアに浸ってなどいられない。特にコカリナは阪神・淡路大震災、中越地震、中越沖地震などで多くの人を励まし、勇気を与えることができたのだから」と己を奮い立たせ、全力で被災地支援活動を展開することにしました。
そんな僕の思いを感じ取ってくれ、長野、新潟のコカリナの皆さんから、「沢山の町や村で被災地支援コンサートをしましょう」と呼びかけがなされました。そして、今、続々とコンサートが決定しています。三重県、長野県、新潟県、福岡県、熊本県など各地で30カ所にのぼります。コンサートのタイトルは「復活の笛コカリナとうたでつむぐコンサート」。

先日、「ともかくこの現実を見てほしい」と石巻市のみなさんに促され、余震が続く東北自動車道走り、石巻市、女川町を訪れました。
見慣れた石巻の町の海岸部は、まるで原爆投下直後の広島のは、まるで津波の後発生した火災です

◎ 黒坂さんと奥様にお会いできてとっても励まされました。黒坂さんとお会いした時に、本当は思いつきり泣きたかったです。私のふるさと女川で黒坂さんのコンサートをした日のことか思い出され胸がいっぱいになりました。あの会場も津波にのまれてしまいました。いつかきつとふるさとを取り戻したいと思えます。
今女川で仕事ができることに幸せを感じます。そして、私達の女川のためから支えていただいていることを一生大切にしていきたいと思えます。
また、いつか黒坂さんと奥様のコンサートであついで涙をながした日まで頑張ります。本当に

◎ 先日は遠いところ石巻まで来ていただきありがとうございました。たくさんの方の手を借り、少しずつ残骸も片付いてきました。でも、まだまだ手の行き届いていない地域も残念ながらたくさんあります。自分たちで片付けるには限界があり、体力はもちろん精神的にも疲れが出てきました。昨日今日とあちこちにボランティアさんが入り一緒に片付けのお手伝いです。本当にありがたい気持ちでいっぱいになります。県外ナンバーの車や救急車を見ただけで涙が溢れます。それだけが皆さんの想いのうちひしがれそうになります。振り返ると本当に涙が止めどなく流れます。振り向いてばかりいられない、ここに命あることが奇跡だとしたら神様に守られた奇跡を大事に生きていこうと思えます。
ありがとうございます

黒坂黒太郎 / 矢口周美
(コカリナ) (うた・オートハープ)

東日本大震災 被災地支援 チャリティー

「復活の笛コカリナ」とうたで

音楽でできることをいまー



黒坂黒太郎

■1949年長野県上田市生まれ。1995年、ハンガリーの民俗楽器を精度の高いものに改良し「コカリナ」と名付け、長野オリンピックの各イベントで演奏、好評を得る。以降「コカリナ」の第一人者として国内のみならず海外でも幅広く活動しており、平和と癒しをテーマに被災地支援や被災地復興のコンサートも行っている。



矢口周美

■和歌山県新宮市出身。現在、黒坂のコンサートにパーカールとオートハープ奏者で参加。その甘い歌声はコカリナに良くマッチし多くのファンを生んでいる。

■黒坂黒太郎から
被災された方からお見舞い申し上げます。この小さな笛・コカリナは阪神淡路大震災、中越地震、中越沖地震の復興、長野オリンピック採掘木、広島の前線で焼かれた工場の復活と、いつも「再生と復活」に力を発揮してきました。コンサートを通して、支援のバトンを広げ、「復興の日必ず来る」と伝えていきたいと思っております。みんなで生きなしましょう。

主催／東日本大震災支援コカリナ&音楽プロジェクト
共催／黒坂音楽工房 (TEL: 03-5626-1581)
後援／NPO法人日本コカリナ協会

コンサート

一人ひとりの支援の心を紡ぎたい...

被災地支援コンサートのチラシ (会場によっては別のチラシを使っているところもあります)

東日本大震災被災地支援

コカリナ&音楽プロジェクトでは

以下のような支援を行っています。

① 支援物資

石巻、女川の支援センターに送ります。必要なものがそのつど変わります。黒坂音楽工房までお問い合わせください。

② 励ましのメールなど

励ましの文章、励ましの寄せ書きを写真で撮ったものをココ

リナ協会のメールアドレスまでお送り下さい。

また、励ましのコカリナ演奏の様子などを動画サイト(YouTube等)にUPして頂きそのアドレスをご連絡いただくのも良いかと思えます。

(メッセージはできればメールでもお送り頂きたいのですが、FAXでも受け付けます。お送り下さい。)

日本コカリナ協会メールアドレス / koca@crux.ocn.ne.jp

FAX / 03-5626-1568

③ 被災地支援コンサート

100カ所をめざして展開していきます。

日程があらかじめ決まっている支援コンサートは次のものです(予定も含めて)

4月22日	三重県紀宝町
4月29日	長野上田市
4月30日	長野長野市安茂里

5月1日	長野県坂城町
5月8日	長野県清内路
5月25日	長野白馬村
5月27日	長野小諸市
5月28日	長野東御市
5月29日	長野市若穂
6月3日	長野県安曇野市
6月17日	福岡県大川市
6月18日	福岡県甘木市
6月19日	熊本県荒尾市
6月20日	福岡県宗像市

7月16日	新潟県柏崎市
7月17日	長野県須坂市
7月30日	埼玉県飯能市
7月31日	長野県箕輪町
8月14日	千葉県我孫子市 (予定)
9月10日	新潟県新潟市
9月11日	新潟県佐渡市
9月17日	長野県長野市(予定)
10月9日	滋賀・草津

コンサートの収益は必要経費をのぞいたものをすべて被災地へ贈ります。是非皆さんの町でも取り組んでみてください。

詳しくは黒坂音楽工房(03-5626-1581)までお問い合わせください。要項をお送りします。

2012年新年、ウィーン楽友協会では被災地支援コカリナコンサート

今年の2月、ウィーンから「あの素晴らしかった2010年楽友協会コカリナコンサートの再演を」と声をかけていただきました。ところがこの大震災。どうするか迷いましたが、ウィーンの皆さんから「日本の被災地支援コンサート」として、という申し出もあり、お受けすることにしました。ウィーンでは東日本大震災への関心は大変高く、4月14日ウィーン少年合唱団が日本の被災地支援のためのチャリティーコンサートを開いてくれたり、惜しみない応援の手をさしのべてくれます。来春、年が明けて、と

いう事になりますので、「被災地支援」と共に「ありがとう、世界の皆さん」というテーマで楽友協会から世界に向けてコカリナの音を発信できれば、と思っています。旅行社さんの案内も同封させていただきましたので、一緒に取り組みましょう。またコカリナを演奏されない方も、サポートとして是非参加していただければと思っています。これもまた大きな被災地支援になると思います。ウィーンの後スペースに向かい、パプロ・カザルスメモリアルホール、ゲルニカなどでもコンサートが計画されています。

復活の笛「コカリナ」東北支援ブログ

2011年3月11日大震災の被害にあった東北地方を支援するコカリナ演奏家黒坂黒太郎のブログ

被災地支援のブログを開設しました。

被災地の状況、支援コンサートの模様などを報告させていただきます。ご覧ください。
アドレス <http://pub.ne.jp/kocarina96/>
コカリナの世界によろこのホームページからも入れます。